

# 東峰村社協だより

第107号  
令和6年9月15日号  
東峰村社会福祉協議会  
事務局（喜楽来館内）  
☎ 0946-74-2012

## 寄付金

令和6年7月13日より令和6年9月12日までの間に、次の方々よりご寄付をいただきました。深く感謝申し上げます。

◎香典返し寄付

- ・上福井地区 サキバル
- 仲道 吉美 様（故 ヨシ卫 様）
- ・中原地区 真加田
- 古賀 里美 様（故 康行 様）
- ・小石原中央区 中町
- 魚住 昌 様（故 有田キミカ 様）
- ・小石原中央区 上町
- 長澤 善子 様（故 貞義 様）
- ・鼓北区 鶴
- 高藤千代子 様（故 輝昭 様）
- ・上福井地区
- 重石 則子 様（故 テツヨ 様）
- ・大行司地区 大行司中
- 岩下 秀康 様（故 知水 様）



故人となられました方のご冥福をお祈りいたします。

この寄付金は、村内の社会福祉事業のために大切に活用させていただきます。

## 10月1日から全国一斉！

共同募金運動が実施されます。

共同募金運動は、昭和22年に全国一斉に始まりました。この共同募金運動は、その時々々の社会的課題に対する配分を行いつつ今日まで継続して続いており、現在は、地域の福祉活動を推進するための財源等に活用されています。

### 共同募金運動期間

10月1日から12月31日までの3ヶ月間です。

### 共同募金運動の特徴

- ①民間性：共同募金運動は、民間の地域福祉活動を財源面で支えるため、住民の参加による民間の自主的な活動として行っています。
- ②地域性：共同募金運動は、都道府県の地域を単位として実施しています。

（福岡県で寄付されたお金は、災害の発生など特別な場合を除き、福岡県以外の県で使われることはありません。）

- ③計画性：共同募金運動は、その区域内の民間福祉活動を行う団体等からの要望をもとに配分計画を立て、その計画に基づいた募金活動及び配分を実施しています。
- ④公開性：共同募金運動は、住民の信頼のうえに成り立つものであるため、積極的に情報を提供しています。

- ⑤参画性：共同募金運動は、地域住民を始め、多くの関係者、理解と共感を得た募金ボランティア等の参画により推進しています。

福岡県共同募金東峰村支会におきましても、戸別募金をはじめ法人募金などの募金活動に取り組みますので、皆様方のご協力よろしくお願いいたします。



## 高齢者大学の開催

5月より毎月1回第2火曜日に喜楽来館で高齢者大学を開催しています。午前中は講師を招いての講話、午後は認知症予防をテーマに、軽体操やレクリエーションなどの実技を行っています。

7月9日（火）は、管理栄養士の原恵美子さんにお越しいただき「食べて動いてサルコペニア予防」と題し、サルコペニアの予防・改善には、食事と運動が重要とお話をいただきました。

※サルコペニアとは、加齢に伴い筋肉量が減少し、筋力や身体機能が低下している状態のことです。

8月6日（火）は、福岡県レクリエーション協会常務理事の緒方 初美さんにお越しいただき、「健康スポレクひろば」を開催しました。運動を継続するポイントとして「楽しい」「効果が見える」「みんなと一緒に」を、実際に体験しながら楽しく学びました。



## シルバークッキング教室の開催

単位老人クラブとの共催事業として7月25日（木）宝寿会、8月22日（木）鶴窓会においてシルバークッキング教室を開催しました。

今年度は、「認知症予防のための食生活」と題して、認知症予防のための5つのポイントや、認知症予防に効果的な食べ物など、管理栄養士の床嶋純子先生よりお話をいただいています。



## 認知症予防教室の開催

単位老人クラブとの共催事業として、8月8日（木）大原会で認知症予防教室を開催しました。朝倉記念病院 精神保健福祉士の分藤さんから「認知症とその予防」についてお話をいただいたあと、作業療法士の方から「脳トレ」として、後出しジャンケンなどのゲームを行なっていただいています。毎回笑いの絶えない教室となっております。



## 社会福祉士実習生挨拶

こんにちは。福岡市にあります「フチガミ医療福祉専門学校」から来ました、原田と申します。社会福祉士養成科を専攻し、実習を受けるために東峰村社会福祉協議会にお世話になっています。買い物支援について興味があり、社会福祉士を目指しております。

東峰村は伝統的な焼き物の文化が残っており、自然の多い素敵な場所だと思っていました。日田に車のリースを見に行く時の通り道で、道の駅小石原も利用することから、私自身とても身近に感じています。

社会福祉協議会の方をはじめ、村についての話を聞かせていただくが高齢化率も高く、買い物に対しての不便さ、産業の少なさなどから人口減少も起こっていることを知りました。農産物や醸造所もある地域なので、このまま衰退させるのはもったいないと思っています。東峰村では、食品アクセスの協議も行なわれているので参加し、東峰村にとって使いやすい買い物支援について、一緒に考えさせていただけたら幸いです。

10月4日（金）までの約1か月の間、東峰村に滞在している予定です。見かけましたらお気軽にお声がけください。実習を通じて、東峰村のことをたくさん知りたいとおもっておりますので、よろしくお願いたします。



この広報誌は共同募金の配分金を受けて発行しています。

## 買い物支援についての視察研修報告

（島根県三沢地区・広島県三次市）

7月22日（月）～23日（火）、東峰村食品アクセス緊急対策事業地域協議会で、島根県と広島県へ買い物支援の取組みについての視察を行いました。

※東峰村食品アクセス緊急対策事業地域協議会とは、農林水産省の公募決定を受け、東峰村での買物のしづらさを解消するために、様々な世代の代表者が協議を行なう取組みです。

広島県三次市にある、「川西郷の駅」いくつか併設されており、住民や通行客問わず、買い物しやすい環境が整っていました。また、店舗運営にあたり、住民の約85%が出資するなど、住民参加型を基本としているのが特徴です。さらに住民の雇用先としても活躍しています。

次に、島根県三沢地区「NPO法人ともに」では、日用品や食料品を気軽に買える小さな商店を決まった曜日ごとに開店させるだけでなく、移動スーパーで自宅まで商品を届ける仕組みが作られていました。商店内では地域住民がサロンも出来る「コミュニティスペース」があり、買い物だけでなく、地域の繋がりや見守りとしての役割も果たしています。

協議会では、今後も、視察研修の内容も踏まえ、東峰村に合った、より良い買い物支援の形を協議していきます。活動報告については、本会ホームページ内にも掲載しておりますのでぜひご覧ください。

(<https://toho-shakyo.net/foodaccess>)



### 老人クラブ連合会タオル配りで施設訪問

老人クラブ連合会では、女性部を中心に毎年会員の方々の協力を得ながらタオルを回収し、村内の各施設にお配りしています。

今年度も、7月19日(金)に会員の皆様が協力して、364枚のタオルが集められましたので、会長・副会長・女性部長の方々に村内の施設5ヶ所(東峰学園、特別養護老人ホーム2ヶ所、保育園2ヶ所)へお配りしました。毎年各施設の方々から「大変助かります」とお礼の言葉をいただいています。

- ※お配りした施設とタオル枚数
- ・特別養護老人ホーム宝珠の郷 77枚
- ・特別養護老人ホーム清和園 77枚
- ・東峰学園 70枚
- ・美星保育所 70枚
- ・小石原保育園 70枚



### 東峰村遺族会「福岡県戦没者追悼式」参列

令和6年8月15日 福岡武道館で「福岡県戦没者追悼式」が開催されました。

この追悼式は、先の大戦における福岡県出身の戦没者等を追悼し、御遺族をお慰めするとともに、世界の恒久平和を祈念するため毎年8月15日に福岡県主催で開催されています。

東峰村からは、遺族会より6名の方々が参列しました。式では県知事の式辞に続き、福岡県遺族連合会会長や遺族代表の方などによる追悼の言葉、参列者全員で献花を捧げました。



### 「心配ごと相談所」の開設について

・期日：令和6年10月9日(水)

時間：午前10時～正午まで

場所：いずみ館

・期日：令和6年12月11日(水)

時間：午前10時～正午まで

場所：喜楽来館

相談に申し込まれる方々は、民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員の方々です。また、司法書士の方にも相談に応じていただきます。相談は無料で秘密は固く守られます。詳しい開催内容につきましては、開催が近づきましたら東峰テレビでお知らせいたします。

### 令和6年度 福祉用具セミナー・展示会

高齢者・障害者の自立生活を支え、社会参加を促進するために、福祉用具・住宅改修の果たす役割は重要となっており、最新の福祉用具を体験し、福祉用具活用にあたっての導入、目的、住環境への理解を深め、安心・安全な暮らしを支援することを目的として開催されます。

【主催】福岡県介護実習・普及センター

【期日】令和6年11月8日(金)

10時～15時30分(受付9時30分～10時)

【会場】クローバープラザ(春日市)

【対象】どなたでも参加できます

【参加費】無料

#### ◆セミナー①(専門職向け)

10時～12時

・2024年介護報酬改正のポイントと課題

講師：東畠 弘子氏(国際医療福祉大学大学院教授)

講師：矢沢 由多加氏(公益財団法人テクノエイド協会)

#### ◆セミナー②(一般向け)

10時～12時

・はじめての福祉用具の選び方・使い方

講師：湯脇 稔氏(日本福祉用具供給協会)

講師：湯脇 稔氏(日本福祉用具供給協会)

約70社が参加し、最新の福祉機器を中心に展示します。

【申込方法】下記の

二次元コード

よろしく登録ください。



【お問合せ】092-5084-3351

### 福祉のしごと就職フェア

2024 in 筑後

筑後地区の社会福祉施設・事業所への就職を希望する方を対象として、就職面談会が開催されます。

○日 時：令和6年9月21日(土)

13時～15時30分(受付12時30分～15時)

○場 所：久留米シティプラザ2階 展示室

○参加対象者：福祉の職場に就職を希望する方、福祉・介護の仕事に興味のある方、令和7年3月卒業予定の学生など、どなたでも参加できます。

(参加費無料、事前申込不要)

○内容

①福祉施設等と求職者との面談コーナー  
参加法人の担当者がブースでお待ちしています。求人のごこと、職場のことなど気軽に聞けるチャンスです。

②福祉関係の資格相談コーナー  
福祉の資格を持っていない!どんな資格が必要なの?どうすれば資格が取れるの?

③求職相談(登録)コーナー  
求人サイト「福祉のお仕事」のご案内・ご説明をします。求職・就活への不安など気軽に相談ください。

○参加事業者：高齢者分野・こども分野・障がい

児者分野・その他社会福祉施設など

○お願い：コロナウイルス感染症防止対策

①マスク着用でご来場ください。

②入場時の手指消毒、検温等ご協力ください。

③発熱や風邪の症状がある場合は、無理せずに入場をお控えください。

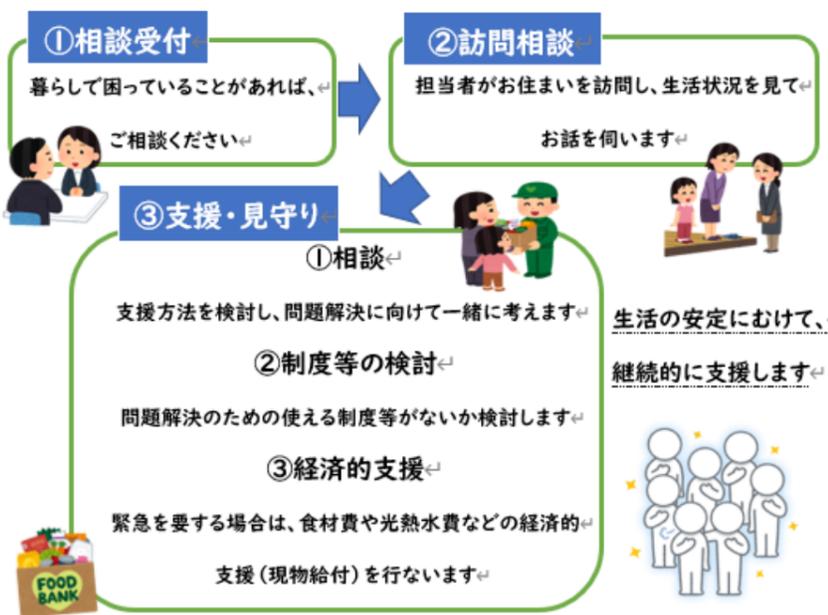
○問合せ先：筑後地区福祉人材バンク

0942-34-3035

### ふくおかライフレスキュー事業

「ふくおかライフレスキュー事業」は、高齢者の介護・障がい児者への支援・児童の養育等、様々な専門性を備え、長年にわたり地域で福祉を支えてきた社会福祉法人が、「生活困窮」「孤立・孤独死」「DV」など、制度では対応できない課題に向き合い、訪問・相談を通じて、困りごとが解決できるようにお手伝いを行なう社会貢献の取り組みです。

- ※詳しくは左記3団体へご連絡ください。
- ・特別養護老人ホーム 宝珠の郷
- ・特別養護老人ホーム 清和園
- ・社会福祉法人 東峰村社会福祉協議会



### ミニシルバー人材センター会員募集

あなたの豊富な経験や知識、技能をいかしませんか?

東峰村ミニシルバー人材センターでは、村内に居住する健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方を対象に会員を募集します。豊富な経験や知識をいかし、生きがいづくりや仲間づくり、地域社会の活性化に貢献してみませんか。

#### ◆会員になるには

東峰村にお住まいで、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方。(入会時に年会費千円が必要です)

#### ◆仕事の内容について

地域の家庭や、企業、公共団体などから依頼された仕事をセンターが請負、会員の方へ依頼します。会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。主に、草刈り作業や庭周りの除草作業を行っています。

#### ◆お問い合わせ

東峰村ミニシルバー人材センター

(事務局) 東峰村社会福祉協議会

電話 74-2012

